

お寺のデイサービス

# 還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

<http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺還る家ともに

## 還る家 ともに日誌

月に1回 松村節子さんが「銭太鼓、かつぽれ、とっくりおどり」など芸を披露しにきてくれます。華やかな踊りと、にぎやかな民謡にあわせて迫力満点でみんな見入っていました。



夏休み中で、職業体験に来られていた高校生も、突然のお誘いに素直に応じてくれ、一緒に踊ってくれました。また、いつもは、静かに新聞を読んでおられるSさんも、何でも前向きに挑戦されるTさんとともに前へ出て披露してくれました。二人とも次のステージが楽しみだそう！

# 研修報告

富山型デイサービスの見学 「このゆびとー  
まれ にぎやか かつぱ庵 孫の手」

パート②

精神障害の方が、富山型デイサービスで非常勤スタッフとして働いていました。高速道路で突然車のキーをぬいてなげてしまったりした方でした。現在、職場の提供までは無理でも、お年寄りだけではなく、様々な人にとって気軽に立ち寄れる、心の休憩室のような役割を担えるようになったらと思います。まずは、いらしているボランティアの方たちにそれを感じてもらえるように、心がけて接していきたいと思います。誰にとっても「還る家」になれますように。

富山型デイサービスに行くと、誰がスタッフで誰が利用者かわからないくらい利用者スタッフの垣根がないように感じられました。還る家ともにも、ボランティアさんがたくさん出入りしていて、空気が常に動いていて、とても素晴らしいと思います。そんな中で、利用者さんにも、ボランティアさんにも、違いを意識している面を感じます。利用者さんの中には、利用者だから、そんなに働かなくてよいとか、遊ばしてほしいとか。ボランティアさんの中には、私もいずれそっちのお世話になる。などの発言があり、「今はまだ、一緒にしないで」というようなニュアンスが見え隠れします。デイサービス事業のイメージ先行で、仕方がない部分ではあると思うので、両者がうまく融合していけるよう工夫して対応していくのがスタッフの役目だと感じました。また、利用者さんには、できることは、自分でやっていただく。こちらから何かを提供するのではなく、利用者さんの希望がまず最初にある事を最初から伝えていく必要を感じました。

赤ちゃんからお年寄り、障害者。いろんな方達が一緒に過ごしている「富山型デイサービス」は子供達は外で遊び、年寄りは部屋で寝転んだり、テレビをみたり。大きな家族のようでした。「還る家ともにも」にも、赤ちゃんや障害者の方、学生さんなどいろんな方達ももっともっとたくさんたずねてきてほしいものです。いろんな方が気軽に遊びにこられる場所になったら素晴らしいと思いました。

神代洋子

## 編集後記

ある特別養護老人ホームの食事について聞く機会がありました。「一度に130食くらい作らなきゃいけないので、冷凍食品ばかり、季節感がない。要望が聞き入れられない。決められた時間に食べ終わらなければ下膳されてしまう。食器はプラスチックでガチャガチャやる」など。うちはボランティアさんが、プロの味は出せないかもしれませんが、色々工夫しながら心を込めて手作りしてくれます。食べる側作る側の隔たりなしに、みんな自分の庭で取れた野菜、旅行のお土産、家庭の食器まで持ってきてくれたり、おいしいものをみんなで食べよう。という気持ちに通じてきます。改めて、ボランティアさんに感謝しています。坊

## ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
有働 桂子	飯島 慶子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	近藤 基六
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	大金スエ子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子

## 募集

月曜日の午後、手芸や、趣味活動などを指導していただけるボランティアさんを、募集しています。まずは、ご連絡お待ちしております。



## ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。

